

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。
(<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/>)



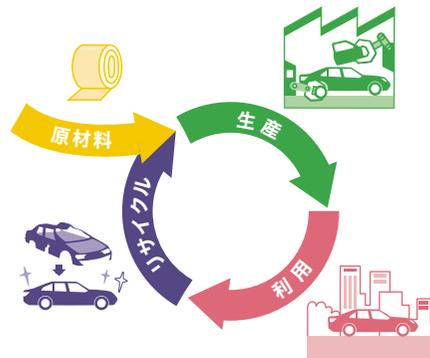
■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO₂排出量を削減する取り組みを進めます。



■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



トヨタ bZ4X Touring 環境仕様

車両型式	ZAA-XEAM12	ZAA-XEAM17
CO ₂ 排出量 (WLTC) g/km	排出ガス規制の適用を受けない自動車	
排出ガス 適合排出ガス規制		
車外騒音 規制区分	平成28年騒音規制M1A3A	平成28年騒音規制M1B3A
騒音 加速(規制値)/定常/近接	68/—/—	69/—/—
冷媒の種類 (GWP値*1)/使用量	HFO-1234yf (1*2) /700	
環境負荷物質削減	鉛 自工会2006年自主目標達成 (1996年比1/10以下*3)	
	水銀 自工会自主目標達成 (2005年1月以降使用禁止*4)	
	カドミウム 自工会自主目標達成 (2007年1月以降使用禁止)	
	六価クロム 自工会自主目標達成 (2008年1月以降使用禁止)	
	六価クロム 自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値以下)	
車室内VOC*5	電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子 (PZTセンサー) 等に使用/鉛廃止済み部品: 電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホース、ホイールバルancer、電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、バルブシート、軸受けなど	
	水銀 水銀廃止済み部品: コンビネーションメーター	
	六価クロム 六価クロムの使用無し/六価クロム廃止済み部品: 金属部品類やボルト・ナット類の防錆目的コーティング他	
	カドミウム カドミウムの使用無し/カドミウム廃止済み部品: 電気・電子部品のICチップ基板、厚膜ペースト他	
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品	
	樹脂、ゴム部品への材料表示	
	リサイクル材の使用	
	バンパーカバー・インストールメントパネル・その他内装材	あり
	ダッシュサイレンサー等	

*1. GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数) *2. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められております。 *3. 1996年乗用車の業界平均1,850g (リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。 *4. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。 *5. VOC: Volatile Organic Compounds